

平成30年度 学校だより



# みんなみつ子

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

長泉町立南小学校

No. 24

平成30年7月13日

## 着衣泳。浮いて「ただ待つ」練習。真剣さ。

着衣泳。子どもたちを水辺の事故から守るのが目的の、服を着たまま浮く練習です。この日は5年生が取り組んでいました(全学年が取り組みます)。水着の上に長袖長ズボンという格好の児童らは、「泳いでみましょう!」の指示でプールを10メートルほど泳いだだけで、「体が重い!」と戦苦闘していました。

松本先生が、水に落ちたら鼻と口が水面上に出るよう、**あこの下に浮く物を挟む**といった助かるコツを伝授しました。また、靴を履いていると、それだけで沈みやすい下半身が浮いてくるということも説明しました。

最初は「10秒浮いて待つ!」という指示に何とかできていた子どもたち。次には、「1分間。とにかく浮いて待つ。静かに待つんだよ! よーい、始め!」というかけ声が出ました。その瞬間、**静寂の南小プール**に**ブカブカ**と**120人くらい**が一齊に浮きました。命を守る練習ということで真剣さも倍増。途中で立ってしまう子もなく着衣泳のお手本といってもいいほどのラッコのような浮き方ができました。

梅雨明けが発表され、連日30度以上の暑い日が続く夏本番がやってきました。この夏、着衣泳が役立ったなんてことがないように、安全な行動を心がけてもらいたいです。



## スマホ・ケータイ安全教室。大人も聞きたいくらいの内容です。

子どもたちを水ではなく、ネットの情報のやり取りから守るのがこの講座です。今回は4,5,6年生が体育館でNTTドコモの金井さんのお話を聞きました。

いくつもの事例(子どもが主役で、悪意ある大人や青年から被害を受けるストーリー)を**映像を交えながら**学習しました。SNSに、自分の家の窓際で撮った写真を載せ、住所が特定される場面では(だめだよ~)という心の声が子どもたちから聞こえてくるようでした。また、スマートゲームで自分のランクを上げたいがために、次々と強いキャラクターを集め、89万円ものお金を請求された男子の話(実話)では、話が進むにつれて**表情が険しくなる顔**がたくさん見られました。中でも、ゲームで知り合った女の子(実は複数の若い男たち)と会おうとしてお金やスマートフォンを奪い取られ、さらに暴力まで振るわれるといった話では顔が**引きつっている子**もいました。

金井先生は、「スマートや携帯は正しい使い方をすればとても便利な道具ですが、ルールを守らなかったり、ネット上の**見えない相手**を信じきったりしていたら、**事故に巻き込まれてしまう**のです。」と強いメッセージを子どもたちに送ってくださいました。先生は、終了後、「話をする私に真剣な視線を向ける子どもたち、話を聞く時、仲間と話し合う時のけじめのつけ方に学校全体の落ち着きを感じました。」とも話しておられました。



**1年生の保護者様へ。**18日(水)の音楽集会は1年学年だよりもお伝えしたように参観ができるが、8:00には会が始まりますので7:55には会場にお入りください。また、この会は全校児童が1年生のかわいい歌声を味わう会です。鑑賞に来てくださる保護者様、一緒に来た下のお子様が静かに聴くことができないときには、そっと退場することをお願いします。

